



VMwareのインストールおよびアップグレード

この章は、次の内容で構成されています。

- [VMware Release 4.0 から VMware Release 4.1 へのアップグレード, 1 ページ](#)
- [VMware Release 4.0/4.1 から VMware Release 5.0.0 へのアップグレード, 8 ページ](#)
- [VMware ESXi 5.0 Patch 01 へのアップグレード, 16 ページ](#)
- [CLI の使用による ESXi 5.1 Host ソフトウェアのインストール, 16 ページ](#)
- [VMware ESX イメージおよび Cisco Nexus 1000V VEM イメージによるアップグレード ISO の作成, 19 ページ](#)

VMware Release 4.0 から VMware Release 4.1 へのアップグレード

VMware Release 4.0 から VMware Release 4.1 へのアップグレード

VMware Release 4.0 から VMware Release 4.1 にアップグレードする手順は、次のとおりです。

はじめる前に

- ローカルデスクトップまたは vCenter Server に、アップグレード ZIP バンドルをダウンロードします。
 - ESX の場合は、[upgrade-from-ESX4.0-to-4.1.0-0.0.260247-release.zip](#) をダウンロード
 - ESXi の場合は、[upgrade-from-ESXi4.0-to-4.1.0-0.0.260247-release.zip](#) をダウンロード
 - Cisco Nexus 1000V の場合は、[www.cisco.com](#) からバンドル (VEM-4.1.0-GA-v120.zip) をダウンロード

- 正しい VIB バージョン、VEM バンドル、ホスト ビルド、vCenter Server、および Update Manager のバージョンを確認するには、『*Cisco Nexus 1000V and VMware Compatibility Information*』を参照してください。

手順

- ステップ 1 [vCenter Server の VMware Release 4.1 へのアップグレード](#), (2 ページ)
 - ステップ 2 [vCenter Update Manager の VMware Release 4.1 へのアップグレード](#), (4 ページ)
 - ステップ 3 [ESX/ESXi ホストの VMware Release 4.1 へのアップグレード](#), (5 ページ)
 - ステップ 4 [Release 4.1 へのアップグレードの確認](#), (8 ページ)
-

vCenter Server の VMware Release 4.1 へのアップグレード

手順

- ステップ 1 VMware-vpx-all-4.1.0-258902 フォルダに移動します。
- ステップ 2 [autorun] をダブルクリックします。

VMware vCenter Installer ウィザードが開きます。

- ステップ 3 [VMware Product Installers] 領域で、[vCenter Server] をクリックします。
- ステップ 4 言語を選択して、[OK] をクリックします。
- ステップ 5 [Next] をクリックします。
- ステップ 6 [Patent Agreement] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 7 [License Agreement] 画面で [I agree to the terms in the license agreement] オプション ボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
- ステップ 8 [Database Options] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 9 [Upgrade existing vCenter Server database] オプション ボタンをクリックし、[I have taken a backup of the existing vCenter Server database and SSL certificates in the folder: C:\ProgramData\VMware\VMware VirtualCenter\SSL\.] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 10 Windows の [Start] メニューで [Run] をクリックします。
- ステップ 11 vCenter Server データベースが格納されたフォルダの名前を入力し、[OK] をクリックします。
- ステップ 12 親フォルダ (SSL) のコピーをバックアップとしてデスクトップにドラッグします。
- ステップ 13 インストーラ プログラムに戻り、[Next] をクリックします。
- ステップ 14 [vCenter Agent Upgrade] 画面で [Automatic] オプション ボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
- ステップ 15 [vCenter Server Service] 画面で [Use SYSTEM Account] チェックボックスをオンにし、[Next] をクリックします。
- ステップ 16 [Configure Ports] 画面でポート設定を確認し、[Next] をクリックします。
- ステップ 17 ホストの数に基づいて、[vCenter Server JVM Memory] 画面で該当するメモリのオプション ボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
- ステップ 18 [Ready to Install the Program] 画面で、[Install] をクリックします。
- ステップ 19 [Installation Completed] 画面で、[Finish] をクリックします。
- ステップ 20 VMware vSphere Client を ESXi 4.1.0 にアップグレードします。
- ステップ 21 VMware vSphere Client を開きます。
- ステップ 22 [Help] メニューから [About VMware vSphere] を選択します。
- ステップ 23 vSphere Client と VMware vCenter Server が両方ともバージョン 4.1.0、Build 258902 であることを確認し、[OK] をクリックして VMware vSphere Client を終了します。

次の作業

[vCenter Update Manager の VMware Release 4.1 へのアップグレード](#)、(4 ページ) の手順を完了します。

vCenter Update Manager の VMware Release 4.1 へのアップグレード

手順

- ステップ 1 VUM バンドルをローカル ドライブにコピーします。
 - ステップ 2 ローカル ドライブで、[VMware-UpdateManager] をダブルクリックします。
 - ステップ 3 言語を選択して、[OK] をクリックします。
 - ステップ 4 [VMWare vCenter Update Manager] で、[OK] をクリックして 4.1.0 にアップグレードします。
 - ステップ 5 [Welcome] 画面で、[Next] をクリックします。
 - ステップ 6 [Patent Agreement] 画面で、[Next] をクリックします。
 - ステップ 7 [I agree to the terms in the license agreement] オプション ボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
 - ステップ 8 [VMware vCenter Server Information] 領域で、IP アドレスとユーザ名を確認します。
 - ステップ 9 [Password] フィールドにパスワードを入力し、[Next] をクリックします。
 - ステップ 10 [Database Information] 画面で、[Next] をクリックします。
 - ステップ 11 [Database Upgrade] 画面で [Yes, I want to upgrade my Update Manager database] オプション ボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
 - ステップ 12 Update Manager のポート設定を確認し、[Next] をクリックします。
 - ステップ 13 プロキシ設定を確認し、[Next] をクリックします。
 - ステップ 14 [Install] をクリックすると、アップグレードが開始されます。
 - ステップ 15 [OK] をクリックし、セットアップを完了するにはリブートが必要なことを確認します。アップグレード中に vSphere Client との接続が切断されます。
 - ステップ 16 再接続について [Cancel] をクリックします。
 - ステップ 17 [Server Connection Invalid] ダイアログボックスで [OK] をクリックします。
 - ステップ 18 [Finish] をクリックします。
 - ステップ 19 ローカル PC をリブートします。
 - ステップ 20 [Option] ドロップダウン リストから、[Other (Planned)] を選択します。
 - ステップ 21 コメント フィールドに適切な値を入力して [OK] をクリックします。
 - ステップ 22 システムのリポート後、C:\ProgramData\VMware\VMware Update Manager\Logs\ フォルダに移動します。
 - ステップ 23 vmware-vum-server-log4cpp ファイルを開きます。
 - ステップ 24 Update Manager のビルド番号 256596 を検索して、ログ ファイル内の Update Manager のバージョンを確認します。
 - ステップ 25 VMware vCenter Server の [Plug-in] メニューから、[Manage Plug-ins] を選択します。
 - ステップ 26 [Available Plug-ins] で [Download and Install for VMware vSphere Update Manager Extension] をクリックします。
-

次の作業

ESX/ESXi ホストの VMware Release 4.1 へのアップグレード、(5 ページ) の手順を完了します。

ESX/ESXi ホストの VMware Release 4.1 へのアップグレード

手順

- ステップ 1 vSphere Client で、[Home] をクリックします。
- ステップ 2 [Update Manager] タブをクリックします。
- ステップ 3 [Host Upgrade Release] タブをクリックします。
- ステップ 4 [Imported Upgrade Releases] 領域で、[Import Upgrade Release] をクリックします。
- ステップ 5 [Select Upgrade Files] 画面で [Browse] をクリックし、upgrade-from-ESX4.0-to-4.1.0-0.0.260247-release.zip Zip バンドルの場所に移動します。
- ステップ 6 zip ファイルを選択して [Open] をクリックします。
- ステップ 7 [Select Upgrade Files] 画面で、[Next] をクリックします。
証明書に関する [Security Warning] が表示された場合は、証明書をインストールするか、または警告を無視します。証明書をインストールする必要がある場合は、ステップ 8 に進みます。証明書をインストールする必要がない場合は、ステップ 9 に進みます。
- ステップ 8 アップロードが正常に完了したら、[Finish] をクリックします。
- ステップ 9 [Host Upgrade Releases] タブで、[Create Baseline] をクリックしてベースラインを作成します。
ベースラインを作成し、ホストまたはクラスタに接続すると、Update Manager は、そのベースラインとのコンプライアンスに必要なすべての更新を適用することにより、デバイスを修復できます。
- ステップ 10 [Baseline Name and Description] 領域に名前を入力します。
- ステップ 11 [Baseline Type] 領域で [Host Upgrade] オプション ボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
- ステップ 12 [Host Upgrade Release] をクリックし、[Next] をクリックします。
- ステップ 13 [Next] をクリックします。
- ステップ 14 [Try to reboot the host and roll back the upgrade in case of failure] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 15 [COS VMDK Location] 画面で、[Next] をクリックします。
- ステップ 16 アップグレード情報を確認し、[Finish] をクリックします。

ベースラインが作成されます。

- ステップ 17** [Home] をクリックします。
- ステップ 18** [Host and Cluster Inventory] タブをクリックします。
- ステップ 19** [Cluster] アイコンをクリックし、クラスタのすべてのホストをアップグレードします。
- ステップ 20** [Update Manager] タブをクリックします。
- ステップ 21** [Cluster] 領域で、[Attach] をクリックします。
- ステップ 22** [Individual Baselines by Type] ペインで、[4.0 to 4.1] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 23** [Attach] をクリックします。
- ステップ 24** [Cluster] 領域で [Scan] をクリックし、ベースラインに対するクラスタのコンプライアンスをテストします。
- ステップ 25** [Confirm Scan] ウィンドウで、[Upgrades] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 26** [Patches and Extensions] チェックボックスをオフにします。
- ステップ 27** [Scan] をクリックします。
- ステップ 28** [Host Compliance] ペインで、すべてのホストが [Non-Compliant] であることを確認し、[Remediate] をクリックします。
- ステップ 29** [Remediation Selection] 画面で、[Next] をクリックします。
- ステップ 30** [I agree to the term in the license agreement] オプション ボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
- ステップ 31** [ESX 4.1.0 Upgrade] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 32** [Maintenance Mode Options] 領域で [Disable any removable media devices connected to the virtual machines on the host] チェックボックスをオンにし、[Next] をクリックします。
- ステップ 33** [Cluster Remediation Options] 画面で、すべてのチェックボックスをオンにし、[Next] をクリックします。
- ステップ 34** 修復を開始するには、[Finish] をクリックします。
(注) [vSphere Server] ウィンドウの [Recent Tasks] セクションで、修復の進捗状況をモニタできます。
- ステップ 35** [Confirming Host ESX/ESXi Release] ウィンドウの左側のペインで、各ホストをクリックしてホストのバージョンを確認します。続いて右側のペインの左上隅に 4.1.0、260247 と表示されることを確認します。
- ステップ 36** アップグレードの完了を次のように確認します。
- すべてのホストがアップグレードされると、アップグレードは完了です。
 - アップグレードされていないホストがある場合は、アップグレードが必要な各ホストについてステップ 42 ～ステップ 61 を実行します。
- ステップ 37** ホストの IP アドレスを右クリックして [Enter Maintenance Mode] を選択します。
- ステップ 38** [Confirm Maintenance Mode] ダイアログボックスで、[Yes] をクリックします。

ホストの VM が移行されます。

- ステップ 39 [Update Manager] タブをクリックします。
- ステップ 40 [Attached Baselines] セクションで、[4.0 to 4.1] ベースラインを右クリックします。
- ステップ 41 ドロップダウン リストから [Detach Baseline] を選択します。
- ステップ 42 [Detach Baseline from Cluster] ウィンドウで [Cluster] チェックボックスをオンにし、[Detach] をクリックします。
- ステップ 43 [Update Manager - Attach Baseline] ウィンドウで [Attach] をクリックし、アップグレードされていないホストにベースラインを接続します。
- ステップ 44 [Individual Baselines by Type] ペインで [4.0 to 4.1] チェックボックスをオンにし、[Attach] をクリックします。
- ステップ 45 [Host Compliance] ペインで、すべてのホストが [Non-Compliant] であることを確認し、[Remediate] をクリックします。
- ステップ 46 [Remediation Selection] ペインで、[Next] をクリックします。
- ステップ 47 [I agree to the term in the license agreement] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 48 [Next] をクリックします。
- ステップ 49 [ESX 4.1.0 Upgrade] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 50 [Maintenance Mode Options] 領域で、[Disable any removable media devices connected to the virtual machines on the host] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 51 [Next] をクリックします。
- ステップ 52 [Cluster Remediation Options] 画面で、すべてのチェックボックスをオンにします。
- ステップ 53 [Next] をクリックします。
- ステップ 54 [Ready to Complete] 画面で、[Finish] をクリックして修復を開始します。
- ステップ 55 修復が完了したら、[Host Compliance] セクションでホストがコンプライアンスに準拠しているかどうかを確認します。
- ステップ 56 [Exit Maintenance Mode] ウィンドウの左側のペインで、ホストを右クリックして [Exit Maintenance Mode] を選択します。
- ステップ 57 [Select Cluster] ウィンドウの左側のペインで、[Cluster] を選択してクラスタ全体をスキャンし、コンプライアンスを確認します。
- ステップ 58 ベースラインとホストの接続を切断し、ベースラインをクラスタに接続します。
(注) VSM で show module コマンドを入力し、VEM が正しいビルドで動作していることを確認することによってアップグレードを確認することもできます。

これでアップグレードは完了です。

次の作業

[Release 4.1 へのアップグレードの確認](#)、(8 ページ) の手順を完了します。

Release 4.1 へのアップグレードの確認

手順

-
- ステップ 1** ESX ホストでビルド番号を確認するには、次のコマンドを入力します。
- ```
[root@hostname~] # rpm -qa | grep vmkernel | awk -F. '{print $5}'
260247
```
- ステップ 2** ESXi ホストでビルド番号を確認するには、次のコマンドを入力します。
- ```
~ # vmware -v
VMware ESXi 4.1.0 build-260247
```
- ステップ 3** Cisco Nexus 1000V でアップグレードを確認するには、次のコマンドを入力します。
- ```
switch# show module
```
- a) VSM で次のコマンドを入力します。
- ```
switch# show module
```
- b) VEM で次のコマンドを入力します。
- ```
~ # vem status
```
- ```
~ # vemcmd show card
```
-

VMware Release 4.0/4.1 から VMware Release 5.0.0 へのアップグレード

VMware Releases 4.0/4.1/5.0 から VMware Release 5.1 へのアップグレード

VMware Releases 4.0/4.1/5.0 から VMWare Release 5.1 へのアップグレード手順は次のとおりです。

手順

-
- ステップ 1** [vCenter Server の Release 5.1 へのアップグレード](#)
- ステップ 2** [vCenter Update Manager の Release 5.1 へのアップグレード](#), (11 ページ)
- ステップ 3** [VMware Release 5.1 のカスタマイズされた ISO の強化](#), (12 ページ)
- ステップ 4** [ESXi ホストの Release 5.1 へのアップグレード](#), (12 ページ)
- ステップ 5** [ビルド番号とアップグレードの確認](#), (14 ページ)
-

vCenter Server の Release 5.1 へのアップグレード



(注) このアップグレード手順は、vCenter Server 5.0 および vCenter Server 5.0 Update 1 にも適用されます。

はじめる前に

- ESXi 5.1 イメージおよび Cisco Nexus 1000V Release 4.2(1)SV1(5.2) イメージを含むアップグレード ISO ファイルをダウンロードします。
- 正しい VIB バージョン、VEM バンドル、ホストビルド、vCenter Server、および Update Manager のバージョンを確認するには、『*Cisco Nexus 1000V and VMware Compatibility Information*』のマニュアルを参照してください。

手順

- ステップ 1** VMware vSphere 5.1 のインストール ファイルの場所に移動します。
- (注) ISO イメージがある場合は、ホストにマウントする必要があります。

- ステップ 2 [autorun] をダブルクリックします。
- ステップ 3 [VMware vCenter Installer] ウィンドウで、[vCenter Server] をクリックします。
- ステップ 4 [Install] をクリックします。
- ステップ 5 言語を選択して、[OK] をクリックします。
- ステップ 6 [Next] をクリックします。
- ステップ 7 [Patent Agreement] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 8 [License Agreement] ウィンドウで、[I agree to the terms in the license agreement] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 9 [Next] をクリックします。
- ステップ 10 [Database Options] 画面で、[Next] をクリックします。
- ステップ 11 [Upgrade existing vCenter Server database] オプション ボタンをクリックし、[I have taken a backup of the existing vCenter Server database and SSL certificates in the folder: C:\ProgramData\VMware\VMware VirtualCenter\SSL\.] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 12 Windows の [Start] メニューで [Run] をクリックします。
- ステップ 13 vCenter Server データベースが格納されたフォルダの名前を入力し、[OK] をクリックします。
- ステップ 14 親フォルダ (SSL) のコピーをバックアップとしてデスクトップにドラッグします。
- ステップ 15 インストーラ プログラムに戻ります。
- ステップ 16 [Next] をクリックします。
- ステップ 17 [vCenter Agent Upgrade] ウィンドウで、[Automatic] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 18 [Next] をクリックします。
- ステップ 19 [vCenter Server Service] 画面で、[Use SYSTEM Account] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 20 [Next] をクリックします。
- ステップ 21 ポートの設定を確認し、[Next] をクリックします。
- ステップ 22 [vCenter Server JVM Memory] 画面で、ホストの数に基づいて、該当するメモリのオプション ボタンをクリックします。
- ステップ 23 [Next] をクリックします。
- ステップ 24 [Install] をクリックします。
- ステップ 25 [Finish] をクリックします。
これで vCenter Server のアップグレードが完了しました。
- ステップ 26 VMware vSphere Client を ESXi 5.1 にアップグレードします。
- ステップ 27 VMware vSphere Client を開きます。
- ステップ 28 [Help] メニューから [About VMware vSphere] を選択します。
- ステップ 29 vSphere Client と VMware vCenter Server が両方ともバージョン VMware 5.1 であることを確認します。
- ステップ 30 [OK] をクリックし、VMware vSphere Client を終了します。

次の作業

vCenter Update Manager の Release 5.1 へのアップグレード、(11 ページ) の手順を完了します。

vCenter Update Manager の Release 5.1 へのアップグレード



(注) このアップグレード手順は、vCenter Update Manager 5.0 および vCenter Update Manager 5.0 Update 1 にも適用されます。

はじめる前に

vCenter Server が VMware ESXi 5.1 にアップグレード済みである。

手順

- ステップ 1 ローカル ドライブで、[VMware-UpdateManager] をダブルクリックします。
- ステップ 2 言語を選択して、[OK] をクリックします。
Update Manager Installer が開きます。
- ステップ 3 [OK] をクリックして 5.1 にアップグレードします。
- ステップ 4 [Next] をクリックして開始します。
- ステップ 5 [Patent Agreement] で [Next] をクリックします。
- ステップ 6 [I agree to the terms in the license agreement] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 7 [Next] をクリックします。
- ステップ 8 [VMware vCenter Server Information] 領域で、IP アドレスとユーザ名を確認します。
- ステップ 9 [Password] フィールドにパスワードを入力します。
- ステップ 10 [Next] をクリックします。
- ステップ 11 [Next] をクリックします。
- ステップ 12 [Yes, I want to upgrade my Update Manager database] オプション ボタンをクリックします。
- ステップ 13 [Next] をクリックします。
- ステップ 14 Update Manager のポート設定を確認します。
- ステップ 15 [Next] をクリックします。
- ステップ 16 プロキシ設定を確認します。
- ステップ 17 [Next] をクリックします。
- ステップ 18 [Install] をクリックすると、アップグレードが開始されます。
- ステップ 19 [OK] をクリックし、セットアップを完了するにはリブートが必要なことを確認します。

アップグレード中に vSphere Client との接続が切断されます。

- ステップ 20 再接続について [Cancel] をクリックします。
- ステップ 21 [Server Connection Invalid] ダイアログボックスで [OK] をクリックします。
- ステップ 22 [Finish] をクリックします。
- ステップ 23 VUM/vCenter Server をリポートします。
- ステップ 24 [Option] ドロップダウンリストの [Shut Down Windows] ダイアログボックスで [Other (Planned)] を選択し、[comment] フィールドに値を入力して [OK] をクリックします。
- ステップ 25 システムのリポート後、C:\ProgramData\VMware\VMware Update Manager\Logs\ フォルダに移動します。
- ステップ 26 vmware-vum-server-log4cpp ファイルを開きます。
- ステップ 27 VMware vCenter Server の [Plug-in] メニューから、[Manage Plug-ins] を選択します。
- ステップ 28 [Available Plug-ins] で [Download and Install for VMware vSphere Update Manager Extension] をクリックします。

次の作業

[VMware Release 5.1 のカスタマイズされた ISO の強化](#)、(12 ページ) の手順を完了します。

VMware Release 5.1 のカスタマイズされた ISO の強化

はじめる前に

QLogic の NIC を使用している場合は、該当する NIC 用にカスタマイズされた ISO に含めるドライバをダウンロードします。

手順

VMware 5.1 にアップグレードする ESXi ホストで、VMware 5.1 に存在しない Async ドライバが必要な場合は、ドライバとカスタマイズされた ISO のアップグレード手順について、それぞれのベンダーのマニュアルを参照してください。

次の作業

[ESXi ホストの Release 5.1 へのアップグレード](#)、(12 ページ) の手順を完了します。

ESXi ホストの Release 5.1 へのアップグレード



(注) このアップグレード手順は、ESXi ホスト 5.0 および 5.0 Update 1 にも適用されます。

手順

- ステップ 1 vSphere Client で、[Home] をクリックします。
- ステップ 2 [Update Manager] タブをクリックします。
- ステップ 3 [ESXi Image] タブをクリックします。
- ステップ 4 [ESXi Image] ウィンドウの [Import ESXi Image] リンクをクリックします。
- ステップ 5 [Browse] ボタンをクリックし、カスタマイズされたアップグレード ISO イメージに移動します。
- ステップ 6 アップグレードファイルを選択し、[Open] をクリックします。
- ステップ 7 ISO ファイルをインポートするには、[Next] をクリックします。
- ステップ 8 アップグレード ISO ファイルがアップロードされたら、[Next] をクリックします。
- ステップ 9 [Baseline Name and Description] 領域に、ベースラインの名前と任意で説明を入力します。
- ステップ 10 [Finish] をクリックします。
- ステップ 11 vSphere Client で、[Home] > [Hosts and Clusters] を選択します。
- ステップ 12 左側のペインで、アップグレードするホストまたはクラスタを選択し、[Update Manager] タブをクリックします。
- ステップ 13 [Attach] をクリックします。
- ステップ 14 [Individual Baselines by Type] 領域で、アップグレードするベースラインのチェックボックスをオンにします。
- ステップ 15 [Attach] をクリックします。
- ステップ 16 [Scan] をクリックします。
スキャン後、ベースラインが [Non-Compliant] と表示されます。
- ステップ 17 [Confirm Scan] ダイアログボックスで、[Upgrades] チェックボックスをオンにし、[Scan] をクリックします。
- ステップ 18 [Upgrade Details] ウィンドウで、[Compliance State] が [Incompatible] の値を示す場合は、ベースラインに接続したホストをリブートします。

リポート後、[Compliance State] の値が [Non-Compliant] になります。

- ステップ 19 アップグレードの詳細の確認後、[Close] をクリックします。
- ステップ 20 すべてのホストが [Non-Compliant] となっていることを確認します。
- ステップ 21 [Remediate] をクリックします。
- ステップ 22 [Next] をクリックします。
- ステップ 23 [End User License Agreement] 画面で、[I accept the terms and license agreement] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 24 [Next] をクリックします。
- ステップ 25 [ESXi 5.x Upgrade] ウィンドウで、[Next] をクリックします。
- ステップ 26 [Next] をクリックします。
- ステップ 27 [Maintenance Mode Options] 領域で、[Disable any removable media devices connected to the virtual machines on the host] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 28 [Next] をクリックします。
- ステップ 29 [Cluster Remediation Options] ウィンドウで、すべてのチェックボックスをオンにします。
- ステップ 30 [Next] をクリックします。
- ステップ 31 修復を開始するには、[Finish] をクリックします。
- ステップ 32 ホストのバージョンを確認するには、左側のペインで各ホストをクリックして、右側のペインの左上隅に 5.1 と表示され、バージョン情報が『*Cisco Nexus 1000V and VMware Compatibility Information*』の内容と一致していることを確認します。
- ステップ 33 VSM で **show module** コマンドを実行し、VEM が正しいビルドで動作していることを確認することによってもアップグレードを確認できます。

これでアップグレードは完了です。

次の作業

[ビルド番号とアップグレードの確認](#)、(14 ページ) の手順を完了します。

ビルド番号とアップグレードの確認

はじめる前に

- VSM と VEM が Release 4.2(1)SV1(5.2) にアップグレード済みである。
- vCenter Server が VMware Release 5.0.0 にアップグレード済みである。
- VMware Update Manager が VMware Release 5.0.0 にアップグレード済みである。
- ESX/ESXi ホストが VMware Release 5.0.0 にアップグレード済みである。

手順

ステップ 1 ESXi ホストのビルド番号を確認します。

```
~ # vmware -v
VMware ESXi 5.0.0 build-469512
```

ステップ 2 Cisco Nexus 1000V のアップグレードを確認します。

```
switch# show module

N1KV-VSM# show mod
Mod  Ports  Module-Type                Model                Status
---  ---
1    0      Virtual Supervisor Module  Nexus1000V          active *
2    0      Virtual Supervisor Module  Nexus1000V          ha-standby
3    248    Virtual Ethernet Module    NA                   ok
Mod  Sw                Hw
---  ---
1    4.2(1)SV1(5.2)    0.0
2    4.2(1)SV1(5.2)    0.0
3    4.2(1)SV1(5.2)    3.0
Mod  MAC-Address(es)  Serial-Num
---  ---
1    00-19-07-6c-5a-a8 to 00-19-07-6c-62-a8  NA
2    00-19-07-6c-5a-a8 to 00-19-07-6c-62-a8  NA
3    02-00-0c-00-09-00 to 02-00-0c-00-09-80  NA
Mod  Server-IP        Server-UUID                Server-Name
---  ---
1    10.104.245.152   NA                          NA
2    10.104.245.152   NA                          NA
3    10.104.245.140   42064d20-4e52-62d1-e0ee-0b14be4388d6  mn-esxi-5.0-statefull

* this terminal session
```

これで VMware Release 5.0 へのアップグレードは完了です。

VMware ESXi 5.0 Patch 01 へのアップグレード

VMware ESXi 5.0 ステートフル ホストの VMware ESXi 5.0 Patch 01 へのアップグレード

手順

ステップ 1 ESXi 5.0 Patch 01 バンドル (ESXi500-201109001.zip) をホストにコピーします。

ステップ 2 ホストを ESXi 5.0 Patch 01 にアップグレードします。

```
~ # esxcli software vib update -d /vmfs/volumes/newnfs/MN-patch01/ESXi500-201109001.zip
Installation Result
  Message: The update completed successfully, but the system needs to be rebooted for the
  changes to be effective.
  Reboot Required: true
  VIBs Installed: VMware_bootbank_esx-base_5.0.0-0.3.474610,
  VMware_locker_tools-light_5.0.0-0.3.474610
  VIBs Removed: VMware_bootbank_esx-base_5.0.0-0.0.469512,
  VMware_locker_tools-light_5.0.0-0.0.469512
  VIBs Skipped: VMware_bootbank_ata-pata-amd_0.3.10-3vmw.500.0.0.469512,
  VMware_bootbank_ata-pata-atiixp_0.4.6-3vmw.500.0.0.469512,
  VMware_bootbank_scsi-qla4xxx_5.01.03.2-3vmw.500.0.0.469512,
  VMware_bootbank_uhci-usb-uhci_1.0-3vmw.500.0.0.469512
```

CLI の使用による ESXi 5.1 Host ソフトウェアのインストール

VMware のパッチ、または互換性のある Cisco Nexus 1000V ソフトウェアの更新をインストールして、ESXi ホストをアップグレードできます。

はじめる前に

- vCLI を使用する場合は、次のことが必要です。
 - VMware vCLI がダウンロードおよびインストールされている。vCLI のインストールについては、VMware vCLI のマニュアルを参照してください。
 - vCLI がインストールされている場合にリモート ホストにログイン済みである。



(注) vSphere Command-Line Interface (vSphere CLI) のコマンドセットを使用すると、ESXi システムに対して一般的なシステム管理コマンドを、それらのシステムにネットワークでアクセスできる任意のマシンから入力できます。また、ほとんどの vSphere CLI コマンドでは、vCenter Server システムに対してコマンドを入力し、その vCenter Server システムが管理している任意の ESXi システムをコマンドの対象にすることもできます。ESXi にはサービスコンソールが含まれていないため、ESXi ホストでは特に vSphere CLI コマンドが役に立ちます。

- **esxupdate** コマンドを使用する場合は、ESX ホストにログインします。
- 『Cisco Nexus 1000V and VMware Compatibility Information』 で、互換性のあるバージョンを確認します。
- ESXi ホストのソフトウェアと VEM ソフトウェアのインストールファイルが /tmp ディレクトリにコピー済みである。
- インストールする ESXi と VEM のソフトウェア ファイルの名前がわかっている。

手順

ステップ 1 VEM ビットをダウンロードし、ローカル ホストにコピーします。

ステップ 2 使用するアップグレード方法を判断します。

- vCLI を使用する場合は、**esxcli** コマンドを入力して、ESXi と VEM のソフトウェアを同時にインストールします。

(注) **esxcli software vib install** コマンドを使用する場合は、各ホストにログインしてこのコマンドを入力する必要があります。絶対パスが指定されていない場合、ESXi 5.1 では VIB が /var/log/vmware ディレクトリ内にあると想定します。

esxcli software vib install -v full-path-to-vib

次に、ESXi 5.1 をホストにインストールする例を示します。

```
~ # esxcli software vib install -d /var/log/vmware/VEM500-20120803144112-BG-release.zip
Installation Result
  Message: Operation finished successfully.
  Reboot Required: false
  VIBs Installed: Cisco_bootbank_cisco-vem-v144-esx_4.2.1.1.5.2.0-3.0.2
  VIBs Removed:
  VIBs Skipped:

~ # esxcli software vib install -v
/var/log/vmware/cross_cisco-vem-v144-4.2.1.1.5.2.0-3.0.2.vib
Installation Result
  Message: Operation finished successfully.
  Reboot Required: false
```

```
VIBs Installed: Cisco_bootbank_cisco-vem-vl44-esx_4.2.1.1.5.2.0-3.0.2
VIBs Removed:
VIBs Skipped:
```

```
~ #
```

ソフトウェアが手動でホストにロードされ、カーネルモジュールがロードされ、実行中のシステム上で VEM Agent が起動します。

ステップ 3 インストールが成功したことを確認します。

```
~ # vmware -v -l
```

```
VMware ESXi 5.0.0 build-469512
```

```
VMware ESXi 5.0.0 GA
```

```
~ #
```

```
~ # vemcmd show version
```

```
VEM Version: 4.2.1.1.5.2.0-3.0.2
```

```
VSM Version: 4.2(1)SV1(5.2)
```

```
System Version: VMware ESXi 5.0.0 Releasebuild-469512
```

```
~ # vem status -v
```

```
Package vssnet-esxmn-ga-release
```

```
Version 4.2.1.1.5.2.0-3.0.2
```

```
Build 2
```

```
Date Fri Aug 3 05:11:27 PDT 2012
```

```
Number of PassThru NICs are 0
```

```
VEM modules are loaded
```

Switch Name	Num Ports	Used Ports	Configured Ports	MTU	Uplinks
vSwitch0	128	24	128	1500	vmnic2
DVS Name	Num Ports	Used Ports	Configured Ports	MTU	Uplinks
switch	256	14	256	1500	vmnic5,vmnic4,vmnic3

```
Number of PassThru NICs are 0
```

```
VEM Agent (vemdpa) is running
```

```
~ # esxcli software vib list | grep cisco
```

```
cisco-vem-vl44-esx 4.2.1.1.5.2.0-3.0.2 Cisco PartnerSupported 2012-08-21
```

```
~ #
```

```
~ # vem version -v
```

```
Number of PassThru NICs are 0
```

```
Running esx version -469512 x86_64
```

```
VEM Version: 4.2.1.1.5.2.0-3.0.2
```

```
VSM Version: 4.2(1)SV1(5.2)
```

```
System Version: VMware ESXi 5.0.0 Releasebuild-469512
```

```
~ #
```

(注) VEM Agent が実行されていない場合は、『Cisco Nexus 1000V Troubleshooting Guide』を参照してください。

ステップ 4 VSM から次のコマンドを入力して、VEM がアップグレードされたことを確認します。

```
switch# show module
```

Mod	Ports	Module-Type	Model	Status
---	-----	-----	-----	-----

```

1 0 Virtual Supervisor Module Nexus1000V ha-standby
2 0 Virtual Supervisor Module Nexus1000V active *
3 248 Virtual Ethernet Module NA ok
4 248 Virtual Ethernet Module NA ok

```

```

Mod Sw Hw
---
1 4.2(1)SV1(5.2) 0.0
2 4.2(1)SV1(5.2) 0.0
3 4.2(1)SV1(5.2) VMware ESXi 5.0.0 Releasebuild-469512 (3.0)
4 4.2(1)SV1(5.2) VMware ESXi 5.0.0 Releasebuild-623860 (3.0)

```

```

Mod MAC-Address(es) Serial-Num
---
1 00-19-07-6c-5a-a8 to 00-19-07-6c-62-a8 NA
2 00-19-07-6c-5a-a8 to 00-19-07-6c-62-a8 NA
3 02-00-0c-00-03-00 to 02-00-0c-00-03-80 NA
4 02-00-0c-00-04-00 to 02-00-0c-00-04-80 NA

```

```

Mod Server-IP Server-UUID Server-Name
---
1 10.104.249.171 NA NA
2 10.104.249.171 NA NA
3 10.104.249.172 7d41e666-b58a-11e0-bd1d-30e4dbc299c0 10.104.249.172
4 10.104.249.173 17d79824-b593-11e0-bd1d-30e4dbc29a0e 10.104.249.173

```

* this terminal session

switch#

(注) 上のコマンド出力の強調表示されているテキストから、アップグレードが成功したことがわかります。

ステップ 5 次のいずれかを実行します。

- インストールが成功した場合は、インストール手順はこれで完了しているため、何もする必要がありません。
- インストールが失敗した場合は、『Cisco Nexus 1000V Troubleshooting Guide』の「Recreating the Cisco Nexus 1000V Installation」を参照してください。

これで手順は完了です。

VMware ESX イメージおよび Cisco Nexus 1000V VEM イメージによるアップグレード ISO の作成

はじめる前に

- Windows プラットフォームに VMware PowerCLI をインストールします。詳細については、『vSphere PowerCLI Installation Guide』を参照してください。

- VMware PowerCLI がインストールされているのと同じ Windows プラットフォームで、次のいずれかを実行します。
 - ESX デポ (.zip ファイル) をローカルファイルパスにダウンロードします。
 - VEM オフラインバンドル (.zip ファイル) をローカルファイルパスにダウンロードします。



(注) 次の手順では、ESX デポを C:\VMware-ESXi-5.0.0-469512-depot.zip、VEM バンドルを C:\VEM500-20110822140-BG.zip としてそれぞれ入手できます。

手順

ステップ 1 VMWare PowerCLI アプリケーションを起動します。

ステップ 2 vCenter Server に接続します。

```
[vSphere PowerCLI] > Connect-VIServer 192.0.2.1 -User Administrator -Password XXXXX
```

ステップ 3 ESX デポをロードします。

```
[vSphere PowerCLI] > Add-ESXSoftwareDepot c:\vmware-ESXi-5.0.0-depot.zip
```

ステップ 4 イメージプロファイルを表示します。

```
[vSphere PowerCLI] > Get-ESXImageProfile
```

Name	Vendor	Last Modified	Acceptance Level
ESXi-5.0.0-469512-no-tools	VMware, Inc.	8/19/2011 1:...	PartnerSupported
ESXi-5.0.0-469512-standard	VMware, Inc.	8/19/2011 1:...	PartnerSupported

ステップ 5 ESX 標準イメージプロファイルをコピーします。

(注) このイメージは通常、読み取り専用形式です。イメージプロファイルに VEM イメージを追加する前に、イメージプロファイルをコピーする必要があります。

```
[vSphere PowerCLI] > New-ESXImageProfile -CloneProfile ESXi-5.0.0-469512-standard -Name n1kv-Image
```

Name	Vendor	Last Modified	Acceptance Level
n1kv-Image	VMware, Inc.	8/19/2011 1:...	PartnerSupported

ステップ 6 Cisco Nexus 1000V VEM オフラインバンドルをロードします。

```
[vSphere PowerCLI] > Add-ESXSoftwareDepot C:\VEM500-20120121140109-BG-release.zip
```

```
Depot Url
```

```
-----
```

```
zip:C:\Users\Administrator\Documents\VEM500-20120121140109-BG-release.zip?in...
```

ステップ 7 n1kv-vib パッケージがロードされたことを確認します。

```
[vSphere PowerCLI] > Get-ESXSoftwarePackage -Name cisco*
```

Name	Version	Vendor	Release Date
cisco-vem-v140-esx	4.2.1.1.5.1.0-3.0.2	Cisco	1/21/2012...

ステップ 8 n1kv-package をコピーされたイメージプロファイルにバンドルします。

```
[vSphere PowerCLI] > Add-ExsSoftwarePackage -ImageProfile n1kv-Image -SoftwarePackage
cisco-vem-v140-esx
```

Name	Vendor	Last Modified	Acceptance Level
----	-----	-----	-----
n1kv-Image	VMware, Inc.	1/24/2012 5:...	PartnerSupported

ステップ 9 コピーされたイメージプロファイル内のすべての VIB をリストして、Cisco VIB が存在することを確認します。

```
[vSphere PowerCLI]> $img = Get-ExsImageProfile n1kv-Image
[vSphere PowerCLI]> $img.vibList
```

Name	Version	Vendor	Release Date
----	-----	-----	-----
net-ixgbe	2.0.84.8.2-10vmw.500.0.0.46...	VMware	8/19/2011...
ata-pata-hpt3x2n	0.3.4-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ehci-ehci-hcd	1.0-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ata-pata-atiixp	0.4.6-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-megaraid2	2.00.4-9vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
uhci-usb-uhci	1.0-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-r8168	8.013.00-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ohci-usb-ohci	1.0-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-qla4xxx	5.01.03.2-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ata-pata-sil680	0.4.8-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-megaraid-sas	4.32-1vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-aic79xx	3.1-5vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ata-pata-amd	0.3.10-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-bnx2	2.0.15g.v50.11-5vmw.500.0.0...	VMware	8/19/2011...
misc-drivers	5.0.0-0.0.469512	VMware	8/19/2011...
sata-ahci	3.0-6vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-fnic	1.5.0.3-1vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ata-pata-pdc2027x	1.0-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-hpsa	5.0.0-17vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
sata-sata-sil	2.3-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-igb	2.1.11.1-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-e1000e	1.1.2-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-forcedeth	0.61-2vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
sata-ata-piix	2.12-4vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-qla2xxx	901.k1.1-14vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-adp94xx	1.0.8.12-6vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-sky2	1.20-2vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
cisco-vem-v140-esx	4.2.1.1.5.1.0-3.0.2	Cisco	1/21/2012...
ipmi-ipmi-msghandler	39.1-4vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-be2net	4.0.88.0-1vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
esx-base	5.0.0-0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ipmi-ipmi-si-driv	39.1-4vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-megaraid-mbox	2.20.5.1-6vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-nx-nic	4.0.557-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
sata-sata-promise	2.12-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-ips	7.12.05-4vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-lpfc820	8.2.2.1-18vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ata-pata-cmd64x	0.2.5-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
sata-sata-svw	2.3-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ata-pata-via	0.3.3-2vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...

esx-tboot	5.0.0-0.0.469512	VMware	8/19/2011...
misc-cnic-register	1.1-1vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-s2io	2.1.4.13427-3vmw.500.0.0.46...	VMware	8/19/2011...
net-e1000	8.0.3.1-2vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
block-cciss	3.6.14-10vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-enic	1.4.2.15a-1vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-bnx2x	1.61.15.v50.1-1vmw.500.0.0....	VMware	8/19/2011...
scsi-mpt2sas	06.00.00.00-5vmw.500.0.0.46...	VMware	8/19/2011...
sata-sata-nv	3.5-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ata-pata-serverworks	0.4.3-3vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-cnic	1.10.2j.v50.7-2vmw.500.0.0....	VMware	8/19/2011...
scsi-mptsas	4.23.01.00-5vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-aacraid	1.1.5.1-9vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
tools-light	5.0.0-0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ima-qla4xxx	2.01.07-1vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
ipmi-ipmi-devintf	39.1-4vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
net-tg3	3.110h.v50.4-4vmw.500.0.0.4...	VMware	8/19/2011...
scsi-bnx2i	1.9.1d.v50.1-3vmw.500.0.0.4...	VMware	8/19/2011...
net-r8169	6.011.00-2vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...
scsi-mptspi	4.23.01.00-5vmw.500.0.0.469512	VMware	8/19/2011...

ステップ 10 ISO ファイルにイメージプロファイルをエクスポートします。

```
[vSphere PowerCLI]> Export-ExsImageProfile -ImageProfile nlkv-Image -FilePath  
C:\nlkv15-esx50.iso -ExportToIso
```